

課題・テーマに係る対話 募集シート

◆募集の内容

課題・テーマ	次世代自動車の普及啓発
課題・テーマの概要	電気自動車など（EV・PHEV）や燃料電池自動車（FCV）といった次世代自動車の普及に向け、市民や市内の事業者に対する普及啓発を行いたい。
対話を募集する背景	本市ではこれまで、EV・PHEVの普及に取り組んできた。また、今年度末、本市内に県内初の水素ステーションが整備される予定であり、FCVについても普及を進めていく必要がある。
募集の対象	<p>■①連携の提案及び連携事業者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する連携の提案・アイデア及び連携事業者を募集するもの ✓ 内容（対話により修正する場合を含む）によっては、連携により事業実施につながる提案を募集するもの <p>※連携事業者は、法人、団体、個人事業者を対象とし、業種や業態は問いません</p> <p>注) ■がこの募集の対象</p> <p>□②連携のアイデアのみの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新潟市が今後の事業の方針や仕様を定めるために対話を募集するもの <p>□③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する意見交換を行う企業を募集するもの ✓ 対話により企業との連携の可能性を確認したい
新潟市が希望する提案（イメージ）	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や事業者が次世代自動車に触れ、体験できる機会の創出など、買い替え意欲の醸成につながる取り組み ・次世代自動車を活用した、避難所などの防災機能強化 ・充電設備の整備・運用 ・公用車への次世代自動車導入の手法
想定する提案	<ul style="list-style-type: none"> ・EV・FCVのカーシェアリング事業 ・公用車への導入推進 ・他分野（福祉・観光・まちづくりなど）との連携 ・イベントでのFCV活用 など

◆対話に当たっての条件

募集期間	随時
事業実施時期（予定）	対話により決定
対話の申し込み	様式2「対話の申し込み兼提案書」を活用ください ※申し込み兼提案書の他，企画書等の関連資料の添付が可能
提案の選定方法 ※■のある方法で選定 ※募集対象①に限る	<p>■特に選定を実施しない (提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない)</p> <p>□審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む）</p> <p>□提案を参考に，あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p>□その他（ ）</p>
新潟市が提供できる メリット	<p>公共施設の提供※₁（原則有償）</p> <p>国補助申請※₂への協力</p> <p>※₁ VtoX，充電設備の設置場所など</p> <p>※₂ 環境省「移動体蓄電池等活用による地域の脱炭素化モデル構築事業」など</p>
予算措置の可能性	事業者による負担を想定
その他留意点	本市が2018年度に購入予定のFCV（1台）の有効活用も検討に含む。
この募集内容についての問い合わせ先	<p>環境部 環境政策課 スマートエネルギー推進室 担当：高澤</p> <p>電話：025-226-1357（直通）</p> <p>Email：kansei@city.niigata.lg.jp</p>
対話の申し込み先	<p>新潟市政策改革本部事務局</p> <p>電話：025-226-1942（直通）</p> <p>Email：seisakukaikaku@city.niigata.lg.jp</p> <p>※様式2等は上記電子メールアドレスまで送付ください。</p>